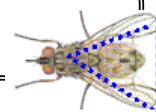
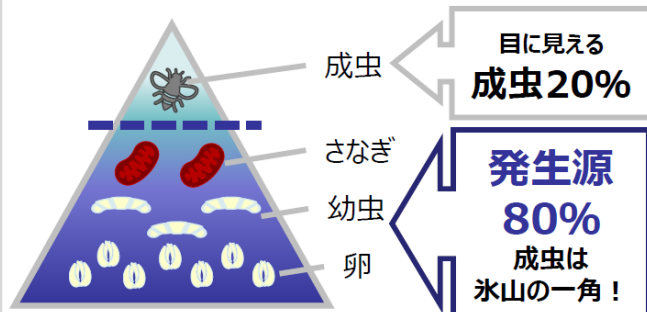


## 春先に向けて吸血昆虫対策を！



昨年11月に国内でランピースキン病の発生が確認されました。本病をはじめ異常産、牛伝染性リンパ腫は吸血昆虫が媒介します。吸血昆虫が活発となる春先以降に備え、今から対策に取り組みましょう！

成虫がいる＝幼虫はもっと潜んでいる



温度とサシバエが卵から成虫になるまでの  
発育日数の関係



冬季は気温が低いので、発育速度が遅い！  
幼虫対策をすれば、殺虫剤を撒く回数も減少！

## 1. 幼虫対策は、堆肥等の管理とIGR剤の散布！



堆肥の切り返しは  
隅々まで！

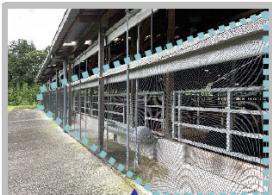


牛舎隅など牛が踏まない・糞の取り残しがある場所、  
カーペンなど子牛のいる牛床にIGR剤を散布！

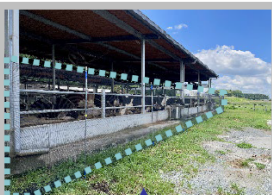


つなぎ牛舎は  
バークリーナーへ散布！

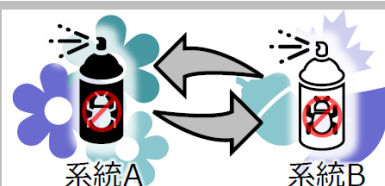
## 2. 成虫対策は、防虫ネットや殺虫剤ローテーションで！



地面や床から2mは防虫ネットで  
覆えるようにしましょう！  
隙間や穴がないか確認を！



殺虫剤は  
サシバエが飛ぶより  
上を狙って噴霧！



殺虫剤はローテーションを！  
噴霧量が十分か確認！

### 滋賀県家畜保健衛生所

(本所) 近江八幡市西本郷町226-1  
Tel: 0748-37-7511, Fax: 0748-37-4821  
緊急携帯: 090-3613-7486

◆ (北西部支所) 高島市今津町弘川249-1  
◆ Tel: 0740-22-2145, Fax: 0740-22-6681  
◆ 緊急携帯: 080-6176-8052